仕様書

新エネルギー部

１．件名

2019 年度超臨界地熱資源先導調査

２．目的

既往調査から高温度が確認された地熱地域において、先導的な調査を実施し、深部の地熱構造を解明することを目的とする。本調査結果は、超臨界地熱発電技術研究開発に係る研究開発項目①「超臨界地熱資源の評価と調査井仕様の詳細検討」のモデルフィールド選定の一助とする。

３．内容

① 従来実施された地熱調査等（例えば、地熱開発促進調査や企業調査等）から坑井調査により温度 300℃以上が確認された地域を調査対象とする。

② 当該対象地域における高温度領域の詳細な地熱構造を解明するために、先導的な調査（物理探査等）を実施する。

- 調査面積：約 20km 四方
- 調査手法：MT 法探査、重力探査、地質地化学調査等

③ 調査結果に基づき、既存の地熱系概念モデルを更新し、超臨界地熱資源賦存可能性について考察する。

【成果物】

- 既往調査結果の整理
- 追加調査結果まとめ
- 地熱系概念モデル更新

４．調査期間

ＮＥＤＯが指定する日から 2020 年 2 月 28 日まで

５．予算額

2,000万円未満

６．報告書

以下の期日までに最終成果報告書を提出すること。

提出期限：2020 年 2 月 28 日

提出部数：電子媒体ＣＤ－Ｒ（ＰＤＦファイル形式）　1 枚

提出方法:「成果報告書･中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html

７．報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。